

西武新宿線沿線

まちづくりニュース

2. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動を報告します

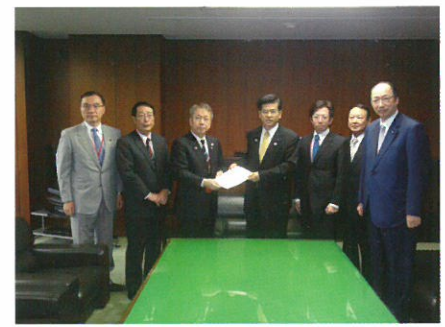
西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟は区民、区議会、区が一体となって平成16年1月に結成され、決起大会の開催や関係機関への要請活動を継続して実施しています。

今年度の決起大会は、8月25日に野方区民ホールにて、「西武新宿線の中井駅～野方駅間の連続立体交差事業の着実な推進」と、「野方駅～井荻駅間の早期実現」を目指し開催しました。大会当日は、20の期成同盟参加団体から約250名と、来賓として国会議員、都議会議員、東京都、西武鉄道株式会社、杉並区、杉並区のみちづくり協議会が出席しました。そして、期成同盟会長の挨拶をはじめ、連続立体交差事業や沿線まちづくりの状況報告などが行われた後、大会決議案を全会一致で採択しました。

決起大会開催後、8月26日に安藤東京都副知事、10月21日に石井国土交通大臣、財務省主計局長、若林西武鉄道株式会社代表取締役社長を訪問し、要請活動を実施しました。



決起大会で一致団結



国土交通省にて



西武鉄道株式会社にて

3. 野方駅、都立家政駅及び鷺ノ宮駅周辺のまちづくりを進めます

平成17年5月に地域住民で構成された沿線まちづくり勉強会として「野方のまちの未来を描こう会」と「鷺ノ宮・都立家政駅周辺まちづくり検討会」が設立され、まちづくりの検討が行われました。その検討結果を踏まえ、平成21年11月に「西武新宿線沿線まちづくり計画」を策定しました。

今後の野方駅、都立家政駅及び鷺ノ宮駅周辺のまちづくりについては、この計画に基づき、駅ごとに検討組織を設立し、まちづくり整備方針の策定を目指します。

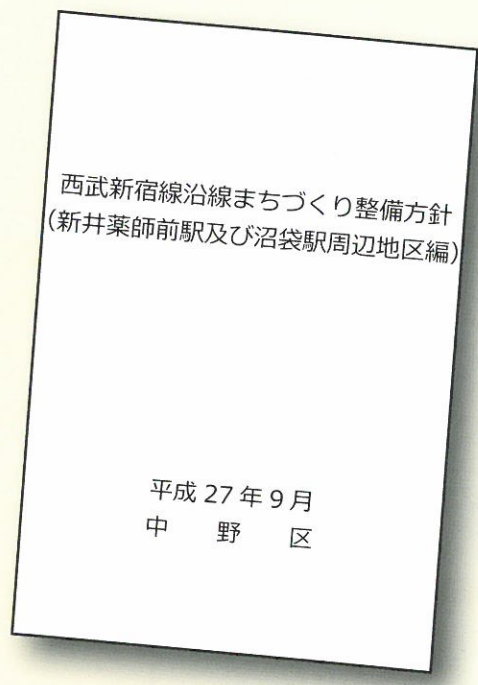
お問い合わせ：中野区 都市政策推進室 西武新宿線沿線まちづくり分野
TEL:03-3228-5487
FAX:03-3228-5417
E-Mail:ensenmatidukuri@city.tokyo-nakano.lg.jp

※連続立体交差事業や沿線まちづくりについては中野区ホームページにて「西武新宿線沿線まちづくり」と検索するとご覧いただけます

目次

- 1. 西武新宿線沿線まちづくり整備方針を策定しました
- 2. 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動を報告します
- 3. 野方駅、都立家政駅及び鷺ノ宮駅周辺のまちづくりを進めます

1. 西武新宿線沿線まちづくり整備方針を策定しました



西武新宿線沿線まちづくり整備方針（新井薬師前駅及び沼袋駅周辺地区編）は、連続立体交差事業（中井駅～野方駅間）に合わせ、まちづくりを推進し、両地区の将来像を実現させるための方針を示すものです。今後は、この整備方針に基づき、地域と協働したまちづくりを一層進めていきます。

- 【整備方針で示している地区の将来像】
- 新井薬師前駅周辺地区
歴史文化の薫りを求めて、誰もがゆっくり散策できるまち
 - 沼袋駅周辺地区
妙正寺川と豊かな緑に恵まれ、憩える生活環境があるまち

将来像を実現させるための施策を次ページで紹介します。

<整備方針策定までの経緯>

平成21年4月	中野区都市計画マスタープラン(※1)策定
平成21年11月	西武新宿線沿線まちづくり計画(※2)策定
平成23年8月	西武新宿線(中井駅～野方駅間)連続立体交差事業及び区画街路第3・4号線 都市計画決定
平成24年9月	沼袋駅周辺地区まちづくり検討会(※3)設立
平成25年2月	新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会(※3)設立
平成25年4月	西武新宿線(中井駅～野方駅間)連続立体交差事業 事業認可
平成26年1月	西武新宿線(中井駅～野方駅間)連続立体交差事業 工事着手
平成27年3月	両地区の検討会より区へ「まちづくり構想」(※4)の提出
平成27年9月	西武新宿線沿線まちづくり整備方針策定

- <各冊子の概要>
- ※1 今後の都市づくりや都市計画決定の際の基本的な方針を示すもの
 - ※2 着実な都市基盤整備を推進するための基本的な考え方を示すもの
 - ※3 新井薬師前駅、沼袋駅周辺地区において、より魅力的で活力あるまちにするために地域住民が区と協働してまちづくりを進めることを目的として設立した団体
 - ※4 両地区検討会が、新井薬師前駅周辺地区及び沼袋駅周辺地区の魅力や課題とまちづくりの具体的な取組み等について取りまとめたもの



中野区都市計画マスタープラン(※1)



西武新宿線沿線まちづくり計画(※2)



沼袋駅周辺地区まちづくり構想(※4)



新井薬師前駅周辺地区まちづくり構想(※4)

両地区の将来像を実現させるための施策内容を紹介します

※「西武新宿線沿線まちづくり整備方針」から抜粋

＜新井薬師前駅周辺地区編＞

施策①新たなにぎわいの創出

- ア.新たな顔となる駅前の拠点空間の創出
- イ.商店街のにぎわいの再生・創出

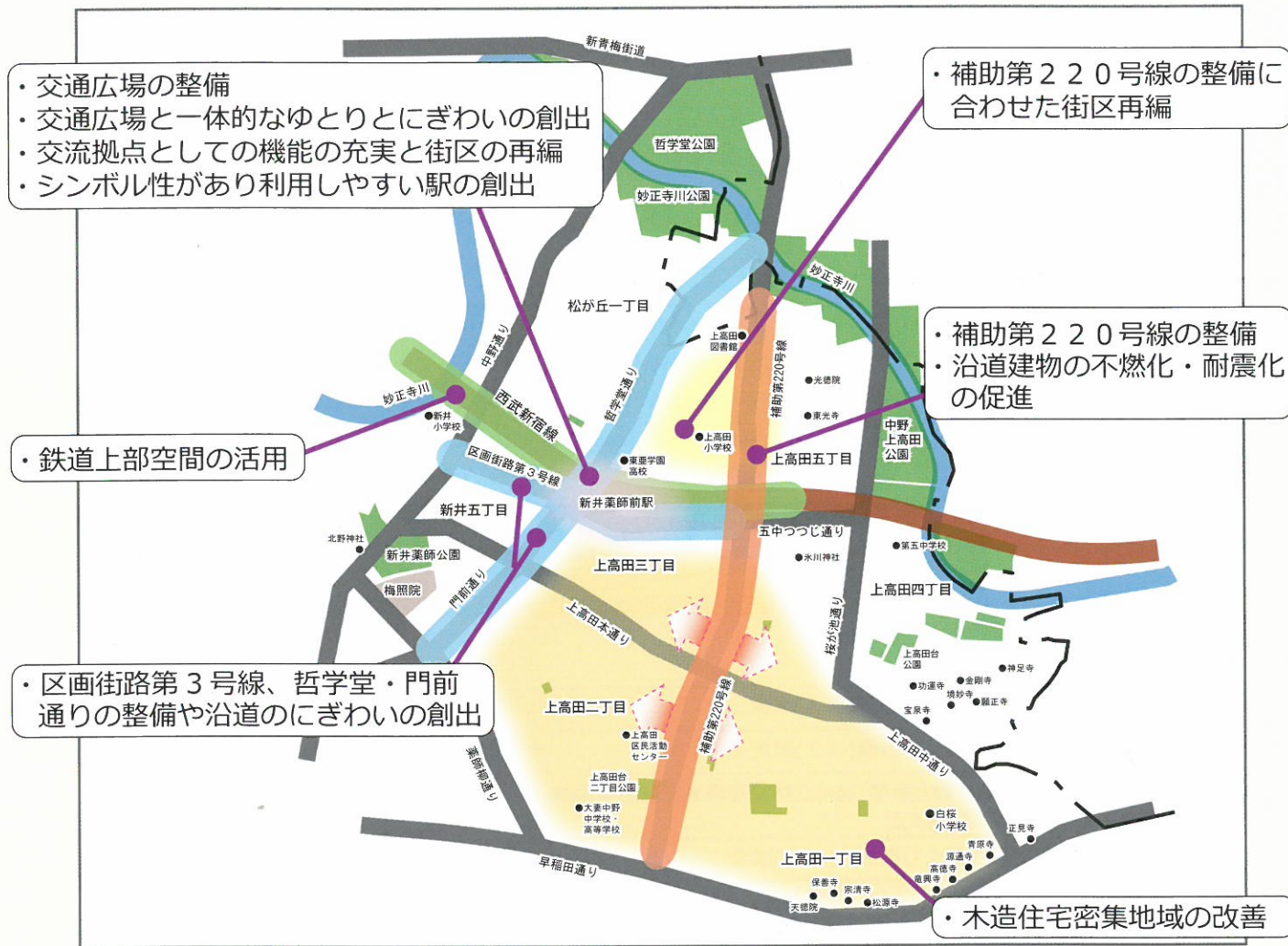
施策③防災性の向上

- ア.避難路や延焼遮断帯の機能の確保
- イ.住宅地の改善
- ウ.駅前における防災機能の強化

施策②交通基盤の強化

- ア.駅前の交通結節機能の強化
- イ.補助第220号線を軸とした交通ネットワークの充実
- ウ.歩行者・自転車を中心とした安全で快適な道路空間の創出

施策④自然や歴史文化資源を活用したまちづくり



＜沼袋駅周辺地区編＞

施策①新たなにぎわいの創出

- ア.新たな顔となる駅前の拠点空間の創出
- イ.区画街路第4号線沿道のにぎわいの再生

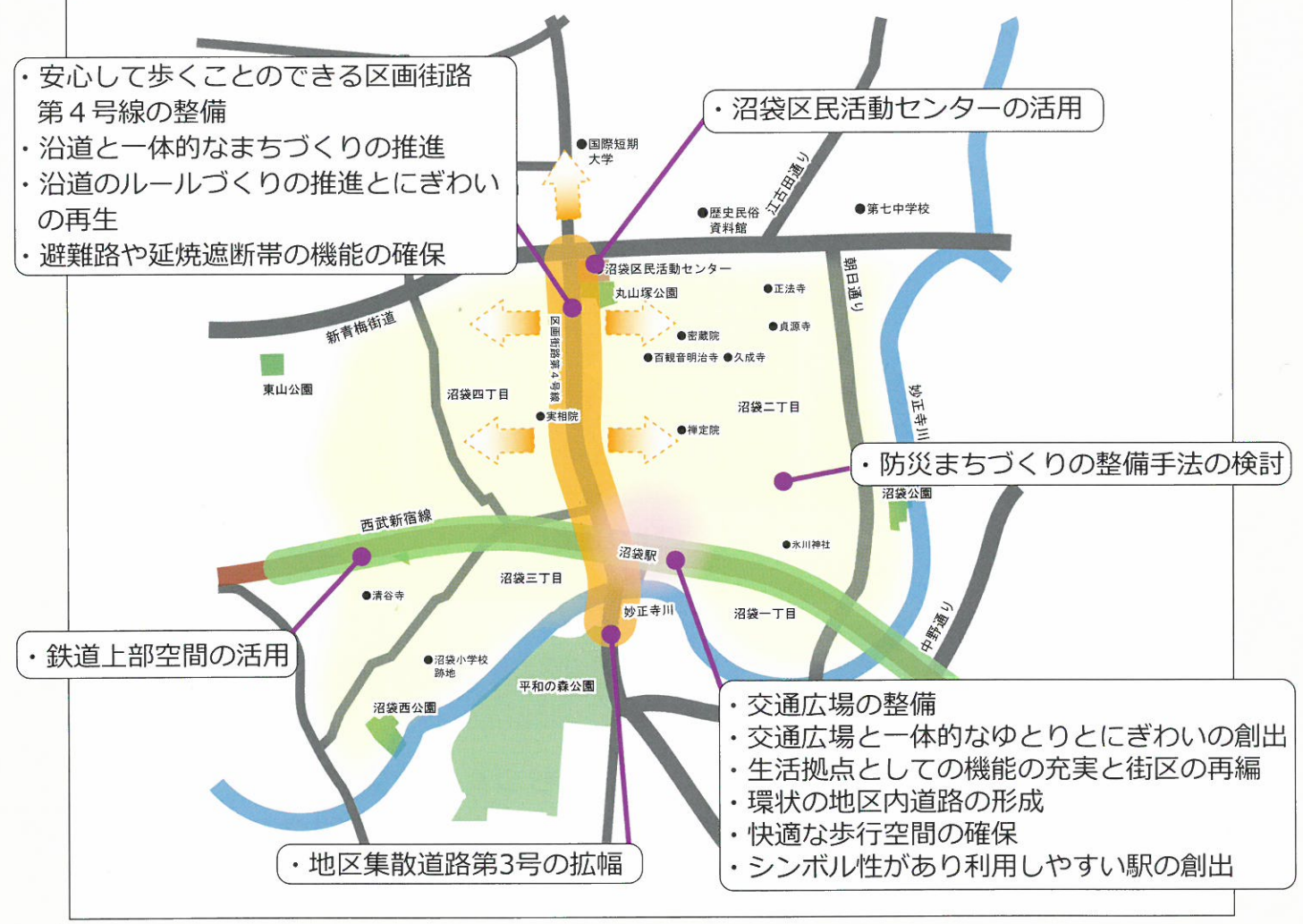
施策③防災性の向上

- ア.避難路や延焼遮断帯の機能の確保
- イ.木造住宅密集地域の改善
- ウ.駅前における防災機能の強化

施策②交通基盤の強化

- ア.駅前の交通結節機能の強化
- イ.区画街路第4号線の整備による交通環境の改善

施策④自然や歴史文化資源を活用したまちづくり



これらの施策を進めるにあたり、地域の方々へより丁寧な説明や情報提供を行い、ご意見をいただくとともに、関係権利者の理解を得ながら進めていきます。

※「西武新宿線沿線まちづくり整備方針」は区民活動センター（新井・江古田・上高田・鷺宮・沼袋・野方）や区役所4階の区政資料コーナーでご覧いただけます。また、中野区ホームページでもご覧いただけます。

■ 新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会 高橋宏治会長からコメントをいただきました。

「新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討会」発足から2年、平成27年3月に私たちの活動の一段階としての「まちづくり構想」を中野区に提出させていただきました。また、西武新宿線沿線まちづくり整備方針が策定され、まちづくりの具体的な検討を行う段階となりました。「まちづくり構想」のテーマである『これからのふるさと 新井薬師』の実現のため中野区との連携を深め、更にまちづくりを継続・深化させたいと思います。

■ 沼袋駅周辺地区まちづくり検討会 小林交成会長からコメントをいただきました。

私たちまちづくり検討会は、連続立体交差事業は沼袋を変える・変わる契機であると捉え、今までのまちの良さを活かしながら新しい沼袋を創るという想いで活動してきました。今後、具体的なまちづくりを進めるには、まちに住む一人ひとりの理解や合意が何よりも欠かせません。行政は、地域の声を反映した丁寧なまちづくりに取り組んでいただきたいと思います。検討会はまちづくり構想の実現に向け、住民や地域団体、行政等と協働し、これからも積極的にまちづくりに取り組んでいきます。